



物くまぐろ小直衣乃神祇のつく

大いふくねるのきまれのゆこあひまはわすれ格と
 やしあろうきとらとせのばよあはしとてこいひつらうら
 中やいかりやどろりついで返奇はれも及ぶと神祇い
 とねらてあげきまきり小式部それより奇も人の世
 母やぐえ物とたけり見いづら返りきて櫻運は事
 るしと彼郷うのまきのゆはこれたの奇をも今後いまか
 とぐとほはちと終ざりけるや

① 十訓抄 卷之八 十訓抄 卷之八 十訓抄 卷之八